おかなみ

広報誌
第38号

社会医療法人 畿内会 岡波総合病院
平成28年4月発行

病院をつくる

副院長/麻酔科部長　中川　洵

三重県より「女性が働きやすい医療機関」の認証を受けました
心血管スクリーニング検査を始めました
学童保育「きないっこ」がOPENしました

病院をつくる

副院長/麻酔科部長 中川　洵

私の主な仕事は手術室での麻酔です。手術部の看護師や助手さん、外科系の先生達と一緒に毎日の手術が安全に円滑に行われるように頑張っております。始業前、毎朝スタッフと一緒に前日の手術の振り返りと当日の手術の打ち合わせを行っていますが、その様子をお話しします。

手術は疾患によってある程度一定の手順がありますが、医師はそれぞれの患者さんに合わせて最適の方法を選んでいきます。一定の手順と書きましたが、医療機器は日々進歩発展し、医師ごとの使いやすさの差もあり、手順は細かいところで変化していきます。そのような変化に対応するべく、誰が手術介助に入っても術者にとってはいつもやりやすく、安全であることを目指して毎朝手術室スタッフの打ち合わせが必要になるのです。

私がすごいなと思うのは前日の手術で何か問題があったときです。「新しい機械の使い方がマニュアルと違っていた」、「今のやり方だと標本の取り違えが起きそうだ」、「先生から今までのやり方を変えて、これからはこのようにしたいと言われました」などなどの話がでます。それに対して「勉強不足と違うの？」、「いや、あのマニュアルではだれがやってもうまくいかない」、「術者が慣れていないんじゃない？」、「そもそも機械の不備ではないの」とか「標本の取り方とか分類法はどうする？」など、みんなからいろいろな意見が出ます。でも「あなたがダメ」、「術者がダメ」、「機械がダメ」で終わりになりそうになってもそうはならないことです。誰かがストップ役をします。スタッフ全員が二度と同じことを起こさないために、どうしていこうか？自分にできることはなんだろうか？と考えているからだと思います。

対応策が次々出てきます。「私、マニュアルを書き換えます。できたらまた見てください」、「シールつくって貼っておきます」、「先生とは私が話します」、「業者には私から」などなどです。

普段は文句を言うこともあるし、張り切るときもあるし、のごくごく普通のスタッフに見えますが、こういうときは本当にたくましく見えます。基のところに自分たちがより良い手術室をつくっていくという気持ちがあって、事があるとそこに立ちかえるからだと思います。

手術室の例をあげて書いてきましたが、私には最近岡波病院全体がそうなってきていると思えるのです。もちろんみな四六時中肩肘張ってむきになっているわけではありませんが、事があると自分の基のところを振り返り「じゃあどうするの？」と考えていく風が吹いています。こんなすばらしい仲間と一緒に、これからもっともっと元気な岡波病院をつくっていくのが楽しみです。

● 岡波総合病院の理念 ●

人々の健康と幸せのために、『人間としての愛』の精神をもって心からの医療と福祉を提供していきます。

● 岡波総合病院の基本方針 ●

1．私達は、「至誠・注意・満足」の院是の基に、患者様と信頼を共有できるように心の通じた医療サービスを実践いたします。
1．私達は、医療水準の日々向上をめざし、高度適正な医療を実践いたします。
1．私達は、患者様に心温まる細心の看護と介護の提供を実践いたします。
1．私達は、地域の医療福祉機関との連携を密接にとり、患者様すべてに公正な医療の提供とプライバシー保護を実践いたします。

● 患者様の権利 ●

1．患者様は、だれでも良質な医療を公平に受けることができます。
1．患者様は、病気・検査・治療などについて理解しやすい言葉や方法で十分な説明と情報をうけることができます。
1．患者様は、十分な説明と情報提供を基に治療方法などを自らの意思で選択することができます。また別の医師の意見を求めることもできます。
1．患者様は、自分の診療記録の開示を所定の手続きを経て求めることができます。
1．患者様は、個人の情報やプライバシーについて保護されます。
1．患者様は、健全で良質な医療水準を確保するため医療サービスについて提言することができます。

目と生活

眼科 医長 松井 良諭

当院眼科では、白内障や網膜の病気に対する内眼手術（目の中の手術）や眼瞼（まぶた）を中心に手術加療を行っております。患者さんの「もっと見たい！」というニーズに応えていくために、スタッフ一同日々診療に努めております。

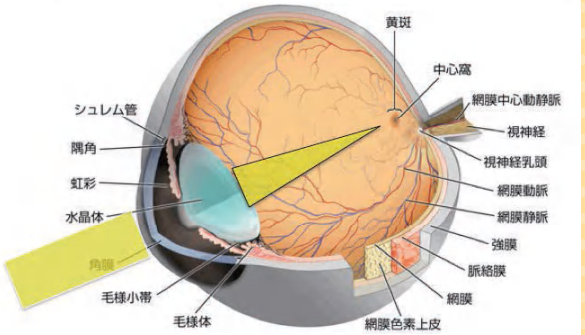
どうやってものを見ているの？

眼球（目）は、直径2.5cmほどの球状で卓球のボールのようなサイズです。この目は脳の出張所とも言える臓器で、ものをみる大切な役割を担っています。私たちの生活は視覚（みること）で情報の80%を得ていると言われます。ものをみることの重要性は1億5000万年前のカンブリア紀（図1）からインターネットが生活に行き届いた現代まで不変の価値があります。

図1 人眼に近いカメラ眼を手に入れた魚

目は瞳孔（黒目）から光が入り、目の奥の網膜に光が当たり、その刺激が脳に伝わることで「見える」ようになっています（図2）。この光の通り道のどこが障害されても見づらい状態となります。

図2 光はどのように目の中に入るか？



白内障手術でこころもからだも元気に！

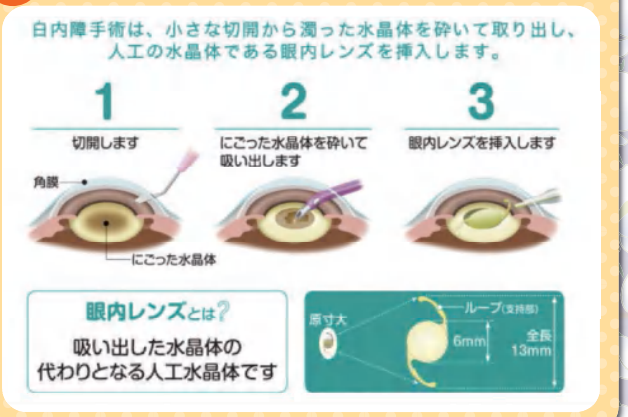
目の中に入った光は、水晶体という目の中にあるレンズで集められることで効率よく網膜に届けられます。この水晶体が混濁してしまった状態を白内障といいます。その原因の多くは加齢による老化現象です。私は患者さんに「白内障がありますよ。」とお伝えするとよく驚かれますが50歳を越えると様々なタイプの混濁がほとんどの方に見られます。

治療をするタイミングは、一概に視力だけで判断できるものではなく、どの程度の視機能が必要な生活をされているか、夕方や薄暗いところでの生活が怖い（コントラスト感度の低下）などの自覚的な症状の程度や患者さん毎の生活環境により異なります。しかし、高齢になってからの治療には手術合併症が増加するため、手術を受ける適切なタイミングについては眼科専門医と相談することが重要となります。

治療は混濁した水晶体を取り除き、新たなレンズを挿入する手術が必要となります（図3）。局所麻酔での手術が一般的で、痛みはほとんどなく、数日後には手術により充分な視力改善が可能です。また白内障手術により、歩行速度、睡眠障害、さらにうつ症状、認知機能の改善にまで効果があると報告されています。私たちは白内障治療により患者さんの目を治すだけでなく、より良い生活を得るための人を治す治療であると考えております。

この文章がまだ白内障治療を受けられていない方の参考になれば幸いです！

図3 白内障手術とは？



新任医師の紹介

- 麻酔科 西澤伸泰（にしざわ のぶやす） 医師 平成28年4月1日付
- 整形外科 倉田慎平（くらた しんぺい） 医師 平成28年4月1日付
- 泌尿器科 岩本崇史（いわもと たかふみ） 医師 平成28年4月1日付

退職医師

- 整形外科 鍛治大祐 医師 平成28年3月31日付
- 泌尿器科 橋村正哉 医師 平成28年3月31日付
- 初期研修医 家村駿輝 医師 平成28年3月31日付

三重県より「女性が働きやすい医療機関」の認証を受けました。

制度の趣旨

医療従事者の確保を図るため、妊娠時・子育て時の夜勤免除、短時間勤務に係る人事制度整備や保育施設の運営を図りつつ、制度や施設の活用を促す職場の雰囲気づくりなどの勤務環境改善を積極的に取り組んでいることを評価する制度です。

認証要件

ア. 職場環境づくり
イ. 人事管理
ウ. 保育・介護支援
エ. サポート体制

これらの認証要件について、当院の取り組みが三重県より評価され、認証に至りました。
当法人は働く女性を積極的にサポートしています。

突撃インタビュー！

昨年度、他の病院などから、おかなみの仲間入りをした看護部のみなさんに突撃インタビューしてきましたよ！！

Q 看護師を目指したきっかけってなんですか？

祖母のすすめがありました。でも私自身、身体がこどものころから丈夫で、その取り柄を活かして、病気の人の手助けができたらな、とも思っていました。祖母は去年亡くなったのですが、その祖母がすすめてくれた看護師として介護ができたことは本当によかったと思っています。

C3病棟 看護師 森 友美さん

Q 配属された部署のすばらしい工夫やアピールできるところはありますか？

毎朝、カンファレンス（会議）を開いていて、理学療法士や作業療法士、専門看護師、ソーシャルワーカーさんもいっしょに出席していることもありますよ。手術日には、手術のカンファレンスもしています。

C3病棟 看護師 坂井 愛さん

Q 配属された部署のすばらしい工夫や驚いたところってありますか？

E3病棟は少ない人数でも協力し合って、元気いっぱいに患者さんをケアしている病棟ですね！スタッフ間でも仲が良く、コミュニケーションはとてもよく取れているなと思いました。患者さんの個別性をみていくために平日朝は、カンファレンス（会議）を必ず開いているのはすごいですね。

E3病棟 看護師 森 信子さん

Q おかなみの仲間入りをされて、どんな印象の病院ですか？

岡波病院の職員さんは、職員同士、すれ違う面会者さん、患者さんにあいさつをきちんとされていて、とても驚きました。患者さん側も自然にあいさつを返されるので、あいさつって気持ちがいいな！ってこちらの病院へ来て、あらためて感じましたよ。

N2病棟 看護師 長尾由美さん

Q 日々の業務で工夫していること（心がけていること）はなんですか？

ひとつひとつ丁寧に仕事をすすめ、患者さんからも話しかけやすいように、笑顔を心がけています。

C3病棟 ケアワーカー 大菊あや さん

Q 配属された部署の驚いたところはどんなところですか？

手術室はとにかく仲が良く、チームワークがすばらしいですね！「ありがとう！」、「大丈夫？」の声が常に飛び交っていますし、看護師、ケアワーカー、クラーク、業者さんに対しても、みんなが全体を気にかけながら働いているって感じがすごく伝わってきますよ。

手術室 クラーク 石原亜由美さん

平成28年1月30日(土) 公開講座を開催！

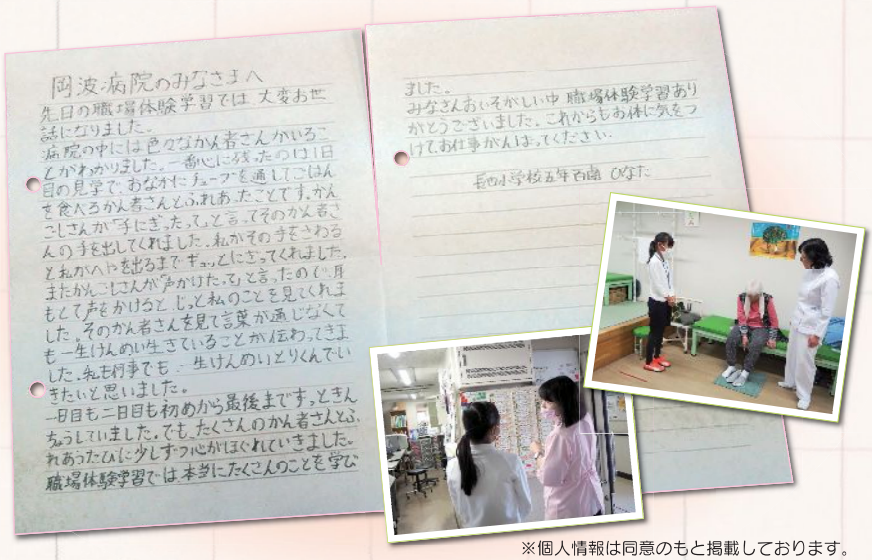
今年は、親子やご夫婦で参加されている方や、自宅で介護をされている方など、幅広い方々の参加が多数ありました。

高齢化に伴い年々患者数が増加している誤嚥性肺炎をテーマに、赤池医師による「高齢者のかかりやすい肺炎について」、田島言語聴覚士による「ごっくんから始まる肺炎予防～誤嚥性肺炎にならないために～」、竹内理学療法士による肺炎に負けない体つくり」というプログラム構成でした。また、特別講演として辻管理栄養士より、飲み込みやすい食事の工夫の紹介と、参加していただいた皆様に実際にトロミ茶作りを体験していただきました。“トロミ茶を飲むのは初めて！”という方も少なくなく、トロミ剤の使い方や注意点について真剣に耳を傾けられていました。

また質疑応答の時間では、飲み込みに関する質問や、ベッド上でも行える体操方法など、日常生活にそった質問が多く飛び交い、大盛況でした。

「職場体験」で医療職を身近なものに!

当院では、小・中・高校生の方の「職場体験」を積極的に受け入れています。将来、この地域を支える専門職を夢見る、そんなきっかけになればと暖かく各部署が受け入れています。



※個人情報は同意のもと掲載しております。

「おかなみ出前講座」ご好評いただいています!

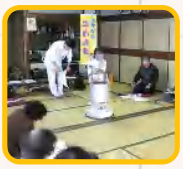
テーマ 高血圧と脳卒中の関係性

平成27年 12月2日 開催
野村老人クラブ 様
講師
理学療法士
尾原 ひとみ・田中 千晴

テーマ 介護予防教室（認知症の予防と関わり）

平成27年 12月10日 開催
いがまち介護者の会・ひまわりの会 様
講師
作業療法士 山内 雅之

テーマ 介護予防教室（膝の体操）



平成27年 12月15日 開催
山出区ほほえみ教室 様
講師
理学療法士
林 拓・林 真衣

テーマ 高齢者の食事について

平成27年 12月16日 開催
石川ニコニコサロン 様
講師
言語聴覚士 田島 敦子
管理栄養士 岩瀬 真実

テーマ 介護予防教室（膝の体操）

平成27年 12月24日 開催
サロン・はつらつ会(希望ヶ丘) 様
講師
理学療法士
清水 晃司・竹内 亮介

テーマ 介護予防教室（転倒予防）

平成28年 1月8日 開催
新堂にこにこ教室 様
講師
作業療法士 山内 雅之

テーマ 介護予防教室（寝たきりにならないための基礎知識）

平成28年 1月12日 開催
いがまち介護者の会・ひまわりの会 様
講師
作業療法士 山内 雅之

テーマ 介護予防教室（腰の体操）

平成28年 1月14日 開催
倉部はつらつ会 様
講師
理学療法士
清水 晃司・木根 稚菜

テーマ 減塩食の工夫

平成28年 1月20日 開催
川東いきいき教室 様
講師
管理栄養士
川中 歩美・日浦 真理子

テーマ 高血圧と脳卒中の関係性

平成28年 1月21日 開催
上村老人クラブ 様
講師
理学療法士
柘植 賞太・谷口 碧

テーマ 嚥下体操

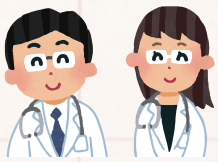
平成28年 2月18日 開催
倉部はつらつ教室 様
講師
言語聴覚士 八尋 ふみか

テーマ 介護予防教室（認知症の予防と関わり）

平成28年 2月24日 開催
新日本婦人の会・キラキラ会 様
講師
作業療法士 山内 雅之

テーマ 認知症にならないために

平成28年 2月25日 開催
緑ヶ丘西町シニアクラブ(みどり会) 様
講師
老人看護専門看護師
市川 智子



岡波総合病院 連携

ハートリークリニック

院　　長：服部 達也
住　　所：〒518-0775　名張市希央台五番町 146 番
電　　話：TEL 0595-48-7970 / FAX 0595-48-7976
診療科目：内科
診療時間：10:00 ～ 19:00
休 診 日：水曜日・木曜日・祝日

ハートリークリニックは平成27年6月に開院しました。24時間対応の在宅療養支援診療所として名張市の在宅医療を支えていきたいと考えております。まだ開院して間もないですが、当院への訪問診療の依頼は多く、その役割の重要性を感じております。患者さん、その家族さんの思いにしっかり寄り添い、皆さんの理想的な在宅医療を提供していくことを目指し取り組んで参りますので、よろしくお願いいたします。

ふくち歯科クリニック

院　　長：福地 輝代
住　　所：〒518-0131　三重県伊賀市ゆめが丘 2-20-14
電　　話：TEL 0595-22-2134 / FAX 0595-22-2135
診療科目：歯科・小児歯科
診療時間：[午前]9:00 ～ 12:00　[午後]15:00 ～ 19:00
　　土曜日 [午前]9:00 ～ 12:00　[午後]13:00 ～ 17:00
休 診 日：水曜日・日曜日・祝日

ふくち歯科クリニックでは、歯科、小児歯科を中心とした、地域に密着した診療を行なっております。何か歯の事でお困りのことがございましたら、お気軽にご相談下さい。いつでも気軽に来院して頂き、安心してお口の事を相談して頂ける「ホームドクター」を目指しています。

まちしクリニック

院　　長：町支 素子
住　　所：〒519-1412　三重県伊賀市下柘植 1092 番地
電　　話：TEL 0595-45-7788 / FAX 0595-45-7789
診療科目：内科・呼吸器科・胃腸科・循環器科・アレルギー科・小児科
診療時間：[午前]9:00 ～ 12:00　[午後]15:30 ～ 18:30
休 診 日：木曜日午後・土曜日午後・日曜日・祝日

当院は平成９年に開業し、今年で１８年目です。専門は呼吸器内科です。昭和６２年三重大学を卒業後、三重大学付属病院や紀南病院に勤務し、出産を契機に実家の近くに開業しました。地域の皆様に信頼され、気兼ねなく何でも相談頂ける様なクリニックでありたいと心掛けています。家族ぐるみで通院して頂く事も多くなり、小児診療や、予防接種、胃透視、胃内視鏡検査、腹部及び甲状腺エコー等も行っています。電話予約可です。日頃は岡波総合病院様には大変お世話になっておりどうもありがとうございます。今後もよろしくお願いいたします。

登録医療機関の紹介

広瀬医院

院　　長：廣瀬 亮宗
住　　所：〒518-0841　伊賀市上野恵美須町 1638
電　　話：TEL 0595-21-1383 / FAX 0595-24-0567
診療科目：内科・小児科（水曜午前中のみ呼吸器・アレルギー科）
診療時間：[午前]9:00 ～ 12:00
　　[午後]14:00 ～ 15:00　[午後]17:00 ～ 18:00
休 診 日：日曜日・祝祭日・年末年始
備　　考：水曜午前担当医師：廣瀬 正裕

当医院は、伊賀市上野恵美須町で昭和３０年から開業し、地域のかかりつけ医として小さなお子様から、ご年配の方までが安心してお越しいただけるような医療を提供する様に心がけてまいりました。今後も、院長・職員一同、患者様に満足していただけるよう努力してまいります。また、毎週水曜日午前中は、呼吸器専門医・アレルギー専門医・気管支鏡専門医の医師が、呼吸器・アレルギーに関する病気を中心に診療しております。ご希望の方はお気軽にご相談ください。

松永整形外科クリニック

院　　長：松永　潔
住　　所：〒518-0774　三重県名張市希央台４番町 22 番地
電　　話：TEL 0595-64-7300 / FAX 0595-64-7333
診療科目：整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科
診療時間：[午前]9:00 ～ 12:00　[午後]15:00 ～ 19:00
　　木・土曜日 [午前]9:00 ～ 12:00
休 診 日：木曜日午後・土曜日午後・日曜日・祝日

平成25年10月に名張市希央台に開院したクリニックです。当院では「患者様に心からくつろげる居心地のよい空間を提供し、より良い地域医療の発展を目指すこと」を基本理念としています。リハビリテーションは物理療法の他、理学療法士による運動療法を施行しております。電話による診察予約も承っておりますのでお気軽にお問合せ下さい。春にはクリニック正面玄関の山桜、駐車場に咲く色とりどりのつつじの花が心を癒してくれますよ。

中川歯科医院

院　　長：中川 喜晴・貴晴
住　　所：〒518-0866　伊賀市上野小玉町 3068
電　　話：TEL / FAX 0595-21-0334
診療科目：歯科・小児歯科・歯科口腔外科
診療時間：[午前]9:00 ～ 12:30　[午後]15:00 ～ 19:00
休 診 日：木曜日・日曜日・祝日

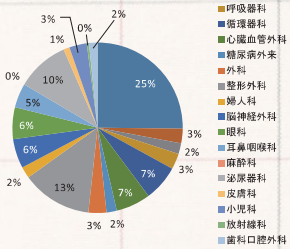
平成23年7月に先代院長（父）より現院長に引き継ぎました。当院では歯の大切さを知っていただくため『お口の健康管理』をさせて頂き、予防を中心とした医療を提供させて頂いております。痛くない・恐くない・不安のない治療を目指し、院内全体で気兼ねなくご来院頂けるよう取り組んでおります。生涯を通して健康になるスタートラインに立つために歯の治療・歯周病の治療をし、メンテナンスまで一貫してサポートさせて頂きます。

平成27年度 患者満足度調査結果 《外来患者調査》

幾内会サービス向上委員会

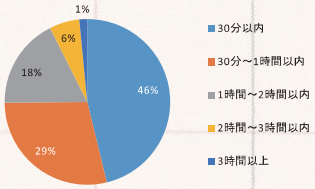
実施期間：平成27年11月16日(月)～11月20日(金)
対 象 者：実施日にご受診された患者様（回答数922名）
配布方法：会計待ち時間中に直接手渡し配布

受診した診療科



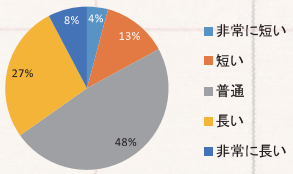
すべての診療科において再診予約制(一部診療科で初診完全予約制)をとり、待ち時間短縮に努めているところですが、依然２５%の患者様に１時間以上という長い待ち時間を発生させている状況です。

受付から医師の診察までの待ち時間は？



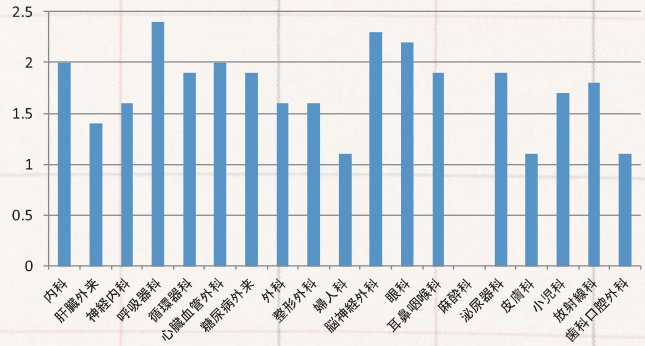
待ち時間はどのように感じましたか？

３０%を超える患者様が「長い」、「非常に長い」とお感じになっています。待ち時間の過ごし方(負担軽減)についての課題を当院としても検討しているところです。



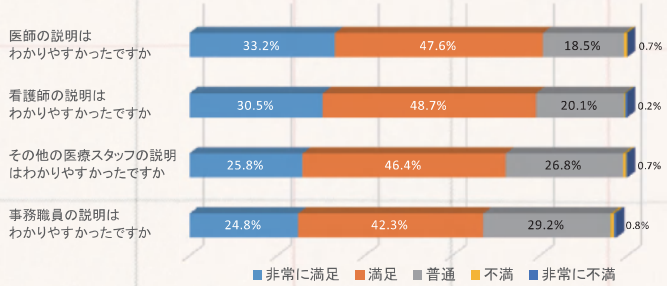
診療科別の待ち時間の状況

3時間以上…5点、2時間～3時間以内…4点、1時間～2時間以内…3点、30分～1時間以内…2点、30分以内…1点とし、診療科別に平均点を比較



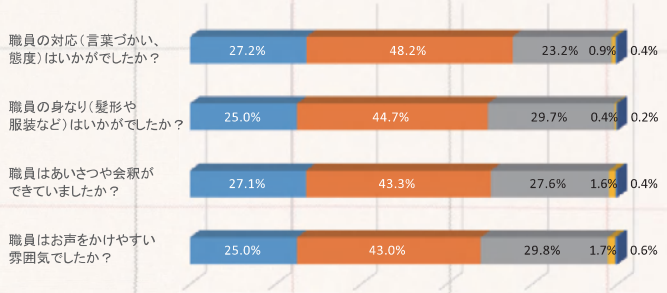
再診患者様の多い一部の診療科で特に長い待ち時間となっています。解決策のひとつとして、開業医の先生と協力し、かかりつけ医の推進を強化していかなければなりません。

職員の説明



各職種、おおむね説明の分かりやすさにおいて満足をいただいている状況です。

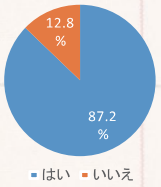
職員の接遇



接遇面の全般において高い評価をいただきました。今年度、外来スタッフ、事務スタッフが接遇強化のプロジェクトチームをつくり、積極的に取り組んでまいりました。この結果を糧にさらなる質向上にひきつづき取り組んでまいります。

外来スタッフ、事務スタッフが必ず一礼してお声がけする取り組みを行っています。できていましたか？

外来スタッフ、事務スタッフは患者様へ必ず一礼してから声かけやお見送りするという取り組みを行っています。あわただしさから一旦動きをとめ、一呼吸おき心をこめて患者様に向き合う、という意味をこめています。多くの患者様に伝わっているという結果が得られましたが、100%をめざし、ひきつづき徹底していきます。



対応面で気になった職種・部署とその内容

63件のご意見のうち44件が改善を要する内容でした。そのうち22件は、それぞれ特定の部署の接遇や対応の悪さをご指摘するもので、ただちに部署長を通じ、改善･指導を行いました。

対応のよかった職員

良かった対応面は、職員の名前入りも含め134件いただきました。今後のより良いサービスに向け励みになります。ありがとうございました。

当院に対するご意見

208件のご意見をいただきました。そのうち、32件は職員へのお褒めのお言葉でした。そのほか改善や提言、ご要望内容を分類すると

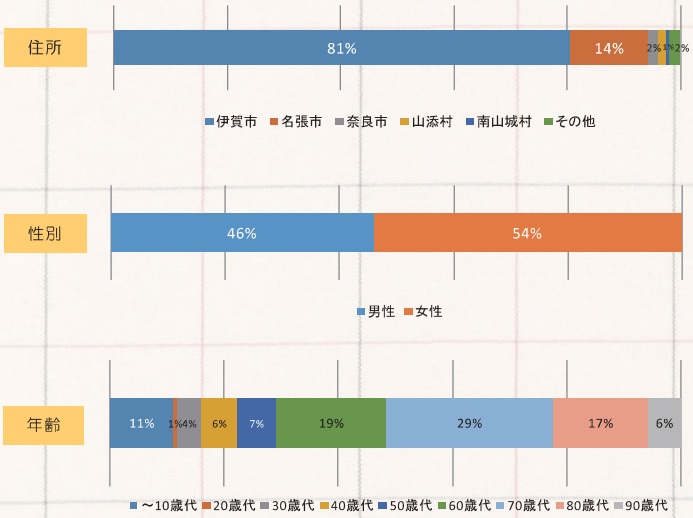
①駐車場に関すること…65件
②診察待ち時間に関すること…23件
③会計待ち時間に関すること…10件

重要性･可能性などを充分検討し、改善を進めていきたいと思っております。しかしながら建物の老朽化や立地面での条件から、困難な課題が多くあることも事実です。実現可能なものの検討や職員の工夫やアイデアを出し合う活動、特に接遇面での質向上に重点を置いて取り組んでまいります。

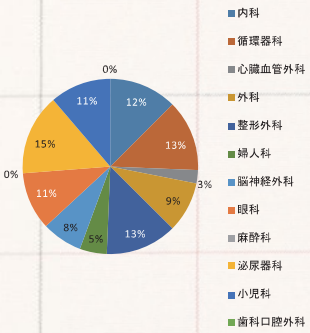
平成27年度 患者満足度調査結果 《入院患者調査》

幾内会サービス向上委員会

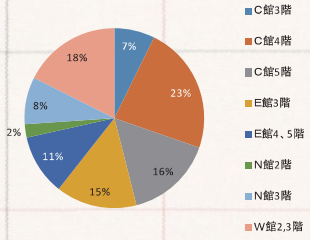
実施期間：平成27年11月1日(日)～11月30日(月)
対 象 者：実施期間にご退院された患者様（回答数165名）
配布方法：退院患者様およびご家族に直接手渡し配布



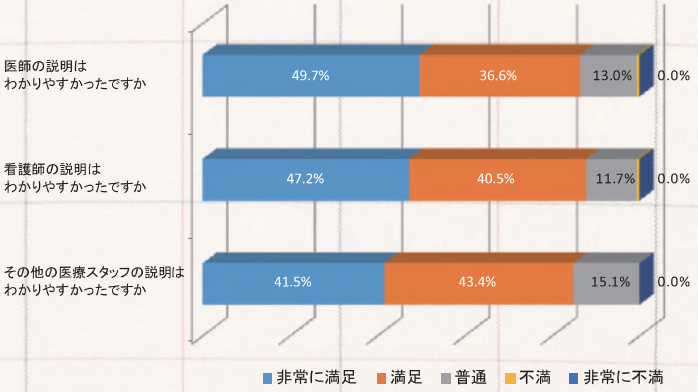
入院した診療科



病棟

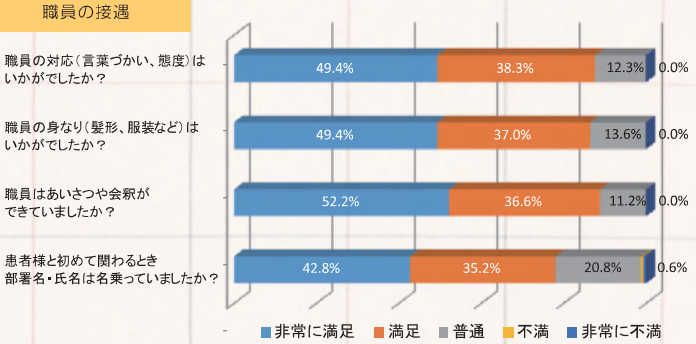


職員の説明



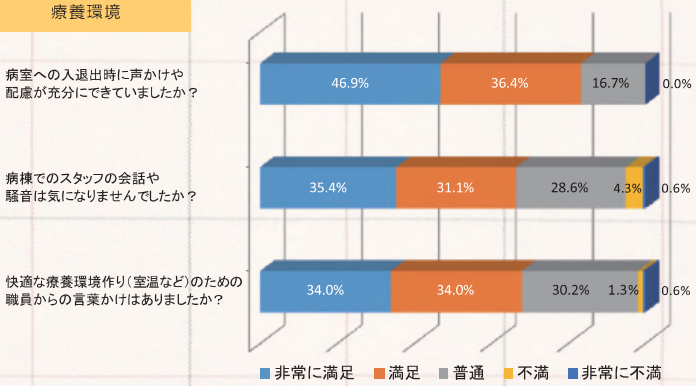
各職種、おおむね説明の分かりやすさにおいて満足をいただいている状況です。

職員の接遇



おおむね接遇の全般において高い評価をいただいています。特に「あいさつ・会釈」に関しては、約90%の患者様が満足と答えています。さらに「言葉づかい・態度」、「身なり」、「あいさつ・会釈」の3項目では、「不満」、「非常に不満」と答えた人は、0%でした。
しかし、「初めて関わるとき部署、氏名を名乗ること」に関しては1.2%の方が徹底できていないとお感じになっています。100%実施することが、重要であると考えていますので改めて全スタッフへの指導をいたします。

療養環境



安心で快適な療養環境づくりには、プライバシーや騒音への配慮は特に重要であると考えています。それぞれの項目で一定の評価をいただいていますが、会話や騒音については、約5%の患者様が不快に感じておられます。いま一度注意、指導を行い、不快に思われる患者様をゼロにしていく必要があります。

職員対応面で気になった職種・部署とその内容の説明

3件のお褒めの言葉をのぞくと9件のご指摘をいただきました。

- ·笑顔をみることなく業務的な方がいた。
- ·廊下で自分のことを話されている内容が病室まで聞こえてきた。
- ·温かいご飯、味噌汁だったらよかった。
- ·退院の流れを聞いているのに説明がなかった。
- ·入院当初をのぞきお医者さんの話が少なかった。

記述による具体的なご指摘は、それぞれ職員へ伝え、改善に役立てていきます。

対応のよかった職員

良かった対応面は、職員の名前入りも含め74件もいただきました。今後のより良いサービスに向け励みになります。ありがとうございました。

当院に対するご意見

46件のご意見をいただきました。そのうち、20件は職員へのお褒め、感謝、激励のお言葉でした。ありがとうございます。
そのほか改善や提言、ご要望内容を分類すると
①駐車場に関すること…5件
②食事に関すること…4件
そのほかのご意見
·スタッフのバカ笑いが気になった
·深夜でもおむつの販売をしてほしい。足りるかドキドキだった。
·外来トイレに子どもを乗せる補助いすを導入してほしい。
などです。

やってみよう!

当院で自分の心臓・動脈硬化について調べてみませんか?

心血管スクリーニング検査を始めました!

糖尿病·脂質異常症·高血圧などの生活習慣病は、お互いに合併しやすく、肥満、とくに内臓肥満が密接に関わっています。これらの疾患は単独でも動脈硬化を促進し、脳卒中や心筋梗塞などの心血管系疾患の発症を、健常者に比べて2~3倍増加させます。

これらによる心血管イベントを未然に予防するために当院循環器内科では心血管スクリーニング検査を行っています。

このような症状を感じたことはありませんか?

☆詳しくは外来事務員、もしくは地域医療連携室までお問い合わせください☆

教育委員会より

第1回 岡波ICLSコースを開催しました

本年2月13日に当院にて第1回岡波総合病院ICLSコース(日本救急医学会認定コース)が開催されました。「ICLSコース」とは、突然の心停止に出会った時にどのように対処すべきか、ということをコースの学習目標においた蘇生のトレーニングコースです。心停止はどの医療機関のどの部署においても起こりうるもので、心停止直後の処置には、あらゆる医療者が蘇生チームの一員として参加し、蘇生を行うことが求められています。

ICLSコースは、あらゆる医療者が身につけておくべき、蘇生の基本的事項を習得できるトレーニングコースで、内容は心停止のみに限られており、受講も1日で修了することが可能で、看護師の方や、コメディカル等の医療従事者にとっては、非常に受講しやすいコースとなっております。今までに全国で(2016年1月末時点)、1万回以上のICLSコースが開催され、24万人以上の医療従事者がICLSコースを受講されています。

今回のICLSコースは、コース運営スタッフ(伊賀市消防本部から来られたベテランのインストラクターの方々や、当院の看護師、放射線技師、臨床工学技士、理学療法士など総勢17名)や伊賀市消防本部の全面的な協力のおかげで大成功に終わり、受講生(院内スタッフ10名、地元の救命士2名、計12名)にも非常に好評でした。今後も定期的に開催できればと思っております。

1

心肺蘇生の基本であるBLSはもちろん、AEDの使い方も習得します

2

誰もが1日の講習で心臓マッサージはプロ級になります

3

研修の仕上げであるシナリオステーションでは医師役になりきり除細動もかけます

4

コースディレクターの当院外科二木医師から日本救急医学会認定の実績証をいただき終了となります

伊賀地区駅伝で 女子チーム初優勝！男子も大健闘！

第56回伊賀地区駅伝大会に男子チーム（ＴＥＡＭ岡波さん）と女子チーム（岡波総合病院陸上競技部）で参加しました。大会当日は天候にも恵まれ多くのランナーたちが各チームの思いをタスキに込めて懸命に走りました。

その中、女子チームは1区2区が区間賞を獲る快走をみせ、みごと初優勝！男子チームも51チーム中13位とこちらも大健闘！メンバーたちは日頃の業務で忙しい中でも「チーム医療」を合言葉に日々時間をつくって練習を重ねてきた結果だと思います。そして沿道でも「岡波さん頑張れー」と応援してくださる地域の方もいて、とても力になったことは言うまでもありません。

ご声援ありがとうございました。

学童保育「きないっこ」がOPENしました！

学童保育は定員40名で、小学1年生から4年生までの児童をお預かりしていきます。希望される方にはお子様が通っておられる小学校～学童保育室までのお迎えも実施し（ただし当院指定の小学校に限る）、お子様のお迎え時間を気にすることなく勤務することができます。

また、同建物に男子単身者寮「パルおかなみ」もＯＰＥＮ！

社会医療法人 畿内会 岡波看護専門学校

本校は、“楽しい看護のはじまり”をキャッチフレーズに、質の高い看護師教育を目指しています。定員20人制ということもあり、その場に応じた細やかな指導を受けることができます。ときに学生は、悩むこともありますが、いきいきと実習に励んでいます。学生のパワフルな活動内容は、ホームページに掲載しています。

平成28年4月から、ホームページがリニューアルします。ホームページでは、入試情報や日々の学校生活の様子や臨床実習での学びをニュースとして、みなさまにお知らせしています。ぜひご覧ください。

資料請求・学校見学は、随時受け付けていますので、電話かホームページから学校へお問い合わせください。（見学の日時を調整させていただきます）

平成28年3月4日、3年生が卒業しました。実習では、患者さんをはじめ家族の方々、地域の実習施設の方々にご協力いただきありがとうございました。みなさまのご協力に感謝しております。今後も学生教育のために、みなさまのご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

看護師国家試験 100％合格しました！

社会医療法人 畿内会
岡波看護専門学校
〒518－0842
三重県伊賀市上野桑町 1734 番地
TEL&FAX　0595－21－3138
E-mail　oka-ns@ict.ne.jp
URL　http://okanami-kango.ac.jp/
スマートフォンサイト